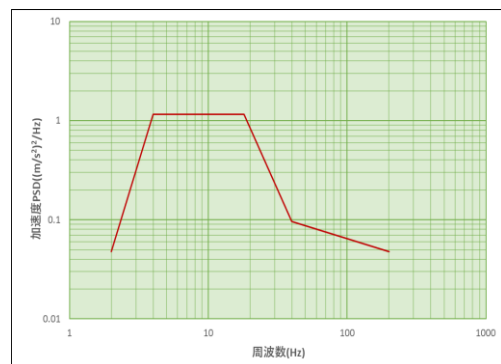


包装貨物（段ボール）が輸送過程において受ける振動に対する、包装の保護が適切か否かを評価する振動試験です。

試験イメージ

国内陸路輸送を想定し、JIS Z 0232 付属書 A 表 1 のランダム振動試験条件を参照して試験を実施（図1）
宅配便では輸送中の積載方向が特定できず、姿勢が変わることも考えられるため、供試体の固定方向を変更しつつ試験を実施します（図2,3）
X,Y方向は水平振動試験機の使用も可能です（図4）
想定試験日数：1日 ※検体数によって試験日数が異なります



〈図1 JIS Z 0232 付属書A 表1〉



〈図2 Z方向試験風景〉



〈図3 X方向（Y方向）試験風景〉



〈図4 X方向（Y方向）試験風景〉
（水平振動試験機使用）

試験結果

耐久後、包装の破れや割れ等の外観異常を確認いたします。
内容物の外観確認、トルクチェック、性能評価もご対応可能です。

※参考規格：JIS Z 0232, JIS Z 0200, ISO 4180, ISO 8318, ISO 13355, ASTM D 4728-06

▼ お問い合わせ先はこちら

評価技術に関するご質問・ご相談は
Webのお問い合わせフォームまで

<https://jtla.co.jp/contact/01/>